

mysql2 モジュールの基本

mysql2 モジュールで、DB接続やクエリーの実行など MySQL の基本的な操作できます。

DB接続設定

createConnection() 接続情報を設定して DB接続します。接続情報は「host」「user」「port」「password」「database」などを設定します。

```
mysql.createConnection({
    host: ホスト名,
    database: データベース名,
    user: ユーザ名,
    port: ポート,
    password: パスワード,
});
```

DB接続

connect() でDB接続すると、コールバック関数が実行されます。

```
con.connect((err) => { });
```

クエリー

query()で SQL を実行します。第2引数にデータを受け渡すこともできます。

```
con.query(SQL, データ);
```

DB終了処理

DB処理をしたら最後に終了処理をします。 **終了処理をしておかないとプログラムが完了しない** ので注意しましょう。

```
con.end();
```

DB 作成

phpMyAdmin や MySQL コマンドなどで my_page データベースを作成します。

MySQLコマンドの場合

```
% create database my_page;
```

ユーザテーブル作成

以下の SQL で users と items テーブルを作成します。

```
CREATE TABLE IF NOT EXISTS users (
   id bigint UNSIGNED AUTO_INCREMENT PRIMARY KEY,
   name varchar(255) NOT NULL,
   email varchar(255) UNIQUE NOT NULL,
   password varchar(255) NOT NULL,
   hobby text NULL,
   created_at DATETIME NOT NULL DEFAULT CURRENT_TIMESTAMP,
   updated_at DATETIME NOT NULL DEFAULT CURRENT_TIMESTAMP
);

CREATE TABLE IF NOT EXISTS items (
   id bigint UNSIGNED AUTO_INCREMENT PRIMARY KEY,
   name varchar(255) NOT NULL,
   price int NOT NULL,
   stock int DEFAULT 0,
   created_at DATETIME NOT NULL DEFAULT CURRENT_TIMESTAMP,
   updated_at DATETIME NOT NULL DEFAULT CURRENT_TIMESTAMP
);
```

モジュールインストール

mysql2 モジュールをインストールします。

```
% npm i mysql2
```

.env の設定

.env にDB接続設定を記述します。 **ポートは MySQL のデフォルト 3306**とします。ユーザ名、 パスワードは環境にあわせてください。

```
HOST=localhost
PORT=3000

DB_NAME=my_page
DB_HOST=localhost
DB_PORT=3306
DB_USER=root
DB_PASSWORD=
```

DB接続テスト

DB接続テストファイル test/connect.js ファイルを作成し、 mysql2 モジュールで接続確認 します。

モジュール読み込み

mysql2 モジュールを読み込みます。

```
const mysql = require('mysql2');
```

DB接続設定読み込み

dotenv でDB接続情報を読み込んで、 db_info に代入します。

```
const dotenv = require('dotenv');
dotenv.config();

const db_info = {
   host: process.env.DB_HOST,
```

```
user: process.env.DB_USER,
port: process.env.DB_USER,
password: process.env.DB_PASSWORD,
}
```

DB接続

db info で DB接続をします。

```
const con = mysql.createConnection(db_info);
con.connect((err) => {
    if (err) throw err;
    console.log('DB connect!!')
})
con.end();
```

接続確認

test/connect.js を実行して、DB接続を確認します。

```
% node test/connect.js
DB connect!!
```

アクセス許可がない場合

エラーが発生すると、例外処理でエラーが表示されます。以下はユーザ名、ーパスワードが間違った場合です。

```
Error: Access denied for user ''@'localhost' (using password: NO)
```

ユーザデータ挿入

mysql2 で MySQL データを挿入します。パスワードハッシュ化モジュール bcrypt をインストールします。

```
% npm i bcrypt
```

メインプログラム

lib/db.js を作成し、 inserts() メソッドを実装します。 テーブル名とデータを使って、 INSERT処理を繰り返し実行します。 query() の第2引数のデータは「?」にバインドされます。

```
exports.inserts = (table, posts) => {
    let sql = `INSERT INTO ${table} SET ?;`;
    const con = mysql.createConnection(db_info)
    posts.forEach((post) => {
        con.query(sql, post);
    })
    con.end();
}
```

ハッシュパスワード

ストレッチング回数を指定して、パスワードをハッシュ化します。

```
bcrypt.hashSync(パスワード, ストレッチング回数);
```

パスワード「password」を、ストレッチング10回でハッシュ化します。

```
const password = bcrypt.hashSync('password', 10);
```

ユーザデータの生成

test/insert_users.js に INSERT するデータを配列で定義します。

INSERTの実行

lib/db.js を読み込んで、 users テーブルに inserts() を実行します。

```
const db = require('../lib/db');
db.inserts('users', posts);
```

INSERTの確認

test/insert_users.js を実行して、 INSERT 処理を確認します。

```
% node test/insert_users.js
```

演習

商品データの INSERT

以下の商品データを、items テーブルに INSERT してみましょう。

```
let posts = [
{ name: 'コーヒー', price: 120, stock: 0, },
{ name: '紅茶', price: 150, stock: 0, },
{ name: 'ほうじ茶', price: 100, stock: 0, },
];
```

当サイトの教材をはじめとするコンテンツ(テキスト、画像等)の無断転載・無断使用を固く禁じます。 これらのコンテンツについて権利者の許可なく複製、転用等する事は法律で禁止されています。 尚、当ウェブサイトの内容をWeb、雑誌、書籍等へ転載、掲載する場合は「ロジコヤ」までご連絡ください。